

交野市文化連盟  
創立50周年記念誌

# わだち





---

## 目次 contents

---

■ ご挨拶 文化連盟会長 山口 五十一 .....	01
■ 祝 辞 交野市長 山本 景 .....	02
■ 祝 辞 体育協会会長 羽石 寛寿 .....	03
■ 活動施設 .....	04
■ わだちの沿革 .....	06
■ 寄稿(文化連盟と私) 交野俳句会 安田 月券 .....	08
■ 寄稿(文化連盟の思い出) 交野市詩吟研究会 前代表者 翁 茂尚 .....	09
■ 受賞者一覧 .....	10
■ 文化連盟規約 .....	11
■ 展示団体名簿 .....	14
■ 展示団体の紹介 .....	15
■ 発表団体名簿 .....	28
■ 発表団体の紹介 .....	29
■ 特別寄稿「文化について」 観光協会 佐藤 義也 .....	44
■ 「おわりに」 文化観光課 .....	46
■ 過去の文化祭の紹介 .....	47
■ 協賛者一覧 .....	49

---



## ご挨拶

交野市文化連盟  
会長 山口 五十一

交野市文化連盟が設立より50年の節目を迎えるにあたり、記念誌「わだち」の発行に際してご挨拶申し上げます。

このたびの節目を迎えることができましたのは、これまで長きにわたり連盟の活動を支えてくださった会員の皆さま、地域の皆さま、多くの方々のご尽力の賜物です。心より厚く御礼申し上げます。

昭和の終わりから平成、そして令和へと時代が移りゆく中で、文化のかたちは変わり続けてきました。しかし、その本質はいつの時代も「人と人をつなぎ、心を豊かにする力」であることに変わりはありません。交野市文化連盟は、まさにその力を信じ多様な分野の活動を支えながら、地域に根ざした文化の発展に努めてまいりました。

50年という年月には、数えきれないほどの出会いと学び、そして喜びが詰まっています。社会の変化にともない、文化活動のあり方や人々の価値観も大きく移り変わるなかで、私たちは常に「文化とは何か」「地域に根ざした表現とはどうあるべきか」を問い直しながら歩んできました。とりわけ近年は未曾有の感染症拡大や少子高齢化など、文化活動の在り方が問われる場面も多くありましたが、そうした中でも活動を止めず、工夫を重ねて継続してきたことは、本連盟の力強さの証といえるでしょう。会員一人ひとりの情熱と努力が積み重なり、地域社会に彩りと潤いを与え続けてきたことは、私たちの誇りです。

これからの50年も、文化を担う人材の育成、活動の継承、そして多様性を尊重する社会づくりに貢献できるよう、さらに力を尽くしてまいります。変化の激しい時代だからこそ、「文化」が果たす役割はますます重要になると信じております。「文化」は私たちに「癒し・勇気・生きる力」を与えてくれると同時に、民主的で市民が主役となる地域社会を築くうえで、欠かせない土台のひとつです。

本誌が、これまでの歩みを振り返り、未来への一步を踏み出すきっかけとなれば幸いです。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

先駆者である諸先輩方の指導を通じ、豊かな人生に“感謝”



## 交野市文化連盟 創立五十周年を祝して

交野市  
市長 山本 景

交野市文化連盟が創立五十周年という記念すべき節目を迎えられますこと、心よりお祝い申し上げます。

昭和五十一年の創立以来、貴連盟は文化芸術の普及と発展に尽力され、地域の絆を深める多彩な活動を継続してこられました。その歩みは、交野の文化を豊かにし、市民の心に潤いと喜びをもたらすものとして、高く評価されるべきものです。これまで活動を支えてくださった歴代役員の皆様、加盟団体の皆様に、深く敬意と感謝の意を表します。

文化は、人々が学び、語り、支え合う中で育まれるものです。「和」の心をもって互いを尊重する営みの中にこそ、その真価があります。まちの未来を支える文化の力は、目に見えるものではありませんが、人と人とをつなぎ、地域の温もりをつくり出す源です。

本市では、「みんなが学び輝くまち かたの」という理念のもと、生涯学習の推進に取り組んでおります。文化芸術活動はその要であり、学びの場としての役割に加え、世代を越えて交流し、共に創造する喜びを分かち合う大切な機会です。文化連盟の皆様は、まさにその実現に貢献されているものと確信しております。

五十年の節目を迎えられた今、これまでの歩みに誇りをもち、次代を担う若い世代へと文化の灯を受け渡すときでもあります。時代が移り変わる中であっても、地域に根ざした文化活動が末永く続いていくことを心より願っております。

結びに、交野市文化連盟の今後ますますの発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



## ご挨拶

交野市体育協会  
会長 羽石 寛寿

交野市文化連盟が創立50周年を迎えられましたこと、心からお祝い申し上げます。

また、これまで長年にわたり地域の文化活動の振興と発展に尽力されてこられた歴代会長をはじめ、役員並びに会員の皆様のおかげに、心からの敬意と感謝を申し上げます。

貴連盟におかれましては、昭和51年の創設以来、芸術・文化の多様な分野におかれまして、地域住民の創造性や感性を高める活動を展開されてこられました。

文化祭や交流事業、研修会など、地域に根差した取り組みの数々は、市民の学びや憩いの場を提供するだけでなく、地域の連帯感や誇りを育む上でも極めて重要な役割を果たしておられます。

この50年という長い歩みの中で、貴連盟は地域に文化の根を深く張り多くの成果を生み出されました。その歴史と実績は、今後の活動にとってもかけがえのない財産であり、未来を見据える大きな力となることでしょう。

そして、文化は市民生活を豊かに彩る重要な要素であり、暮らし全体がより一層輝きを増すことでしょう。

地域住民の皆様が文化活動を通じて更なる絆を深めていかれることを期待すると共に、その取り組みが新たな世代を育み、交野市全体の文化の発展に繋がることを願っております。

私たち交野市体育協会もまた、市民の健康増進や体力づくりを図るとともに、スポーツを通じた交流・協働を推進し、地域社会の活性化に貢献することを目指して活動しております。文化とスポーツ、分野は異なりますが、その根底には「共に高め合う」という共通の理念があると感じております。これまで、文化連盟とは様々な事業で連携させていただく機会も多く、文化とスポーツの融合がもたらす相乗効果を実感してまいりました。

今後とも、文化・スポーツを軸として、交野市の子供たちをはじめ多くの市民の皆様がより豊かな心情と強い志を持っていけるようお願い、その礎を築き上げることをお互いに協力し地域社会の実現を目指したいと思っております。

末筆ながら、交野市文化連盟の更なるご発展と、会員皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、創立50周年のお祝いの言葉とさせていただきます。

# 活動施設

## 青年の家

[交野市私部2-29-1]



202号室



301号室



302号室



304号室

## 交野武道館

[交野市私部2-29-1]



第一作法室



第二作法室

## いきいきランド交野

[交野市向井田2-5-1]



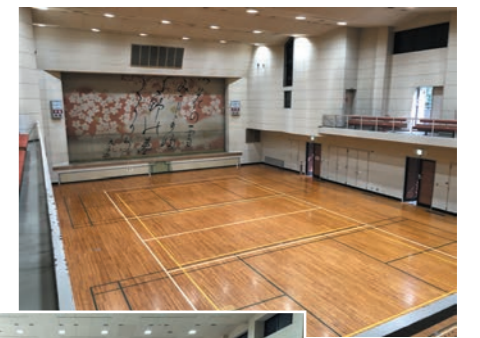
## ゆうゆうセンター (保健福祉総合センター)

[交野市天野が原町5-5-1]



## 星の里いわふね

[交野市私市9-4-8]



## わだちの沿革

昭和51年、交野市の指導のもと、文化連盟結成に向けた準備が進められました。準備委員として（故）相馬辰治郎氏が立ち上がり、市内の各種サークルへ呼びかけが行われ、会則が作成されました。

当初は18団体が加盟し、主な事業として文化祭を実施しながら発足いたしました。交野市制5周年「青年の家」の創設に伴い、事務局は「青年の家」に設置され、あわせてサークル活動の拠点としての体制も整えられました。

現在では、展示の部に26団体、発表の部に30団体が参加し、総会員数は1,800名を超える規模となり、たいへん盛況を呈しております。

今後も交野市の文化発展に寄与すべく、新たな活動を通じて、次代へつなげる「わだち」を残してまいりたいと考えております。引き続き、皆様の温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

### 設立から10周年の“わだち”

年度	加盟数	主な事業
S52年	18	文化祭
S53年	17	文化祭
S54年	23	文化祭・ロビー展
S55年	27	文化祭・ロビー展・研修会
S56年	27	文化祭・ロビー展・研修会
S57年	29	文化祭・ロビー展・研修会
S58年	37	文化祭・ロビー展・研修会
S59年	41	文化祭・ロビー展・研修会・交野まつり協賛
S60年	41	文化祭・サークル活動展・研修会・交野まつり協賛・設立10周年記念「つれづれの記」発行

### 10周年から20周年の“わだち”

年度	加盟数	主な事業
S61年	46	文化祭・サークル活動展・研修会・交野まつり協賛
S62年	45	文化祭・サークル活動展・研修会・交野まつり協賛・スポレクオープン記念発表会
S63年	46	文化祭中止・サークル活動展・研修会・交野まつり協賛
H元年	50	文化祭・サークル活動展・研修会・交野まつり協賛
H2年	48	文化祭・サークル活動展・研修会・交野まつり協賛
H3年	53	文化祭・サークル活動展・研修会・交野まつり協賛
H4年	53	文化祭・サークル活動展・研修会・交野まつり協賛・ふれあい踊り
H5年	55	文化祭・サークル活動展・研修会・交野まつり協賛・ふれあい踊り
H6年	57	文化祭・サークル活動展・研修会
H7年	56	文化祭・サークル活動展・研修会・交野まつり協賛・設立20周年記念式典及び記念誌「つれづれの記」発行

### 20周年から30周年の“わだち”

年度	加盟数	主な事業	会長
H8年		文化祭・ロビー展・研修会・交野まつり協賛	松本 恒一
H9年		文化祭・ロビー展・研修会・交野まつり協賛	松本 恒一
H10年		文化祭・ロビー展・研修会・交野まつり協賛	松本 恒一
H11年		文化祭・ロビー展・研修会・交野まつり協賛	松本 恒一
H12年		文化祭・ロビー展・研修会・交野まつり協賛・ふれあいウォーク協賛	松本 恒一
H13年		文化祭・ロビー展・研修会・交野まつり協賛・ふれあいウォーク協賛	松本 恒一
H14年		文化祭・ロビー展・研修会・交野まつり協賛・ふれあいウォーク協賛	松本 恒一
H15年	62	文化祭・ロビー展・研修会・交野まつり協賛・ふれあいウォーク協賛	水野 護
H16年	63	文化祭・ロビー展・研修会・交野まつり協賛・ふれあいウォーク協賛	水野 護
H17年	64	文化祭・ロビー展・研修会・交野まつり協賛・ふれあいウォーク協賛・30周年記念式典・記念誌「わだち」発行・記念講演会・グループ「潮」記念発表会	水野 護

### 30周年から40周年の“わだち”

年度	加盟数	主な事業	会長
H18年	62	文化祭・ロビー展・研修会・交野まつり協賛・ふれあいウォーク協賛	水野 護
H19年	62	文化祭・ロビー展・研修会・交野まつり協賛・ふれあいウォーク協賛	水野 護
H20年	62	文化祭・ロビー展・研修会・交野まつり協賛・文化祭で作品分譲コーナー新設	水野 護
H21年	64	文化祭・ロビー展・研修会・交野まつり協賛・文化祭で食文化コーナー新設	水野 護
H22年	62	文化祭・ロビー展・研修会・ふれあいウォーク・文化祭で子供コーナー新設	水野 護
H23年	65	文化祭・ロビー展・研修会・ふれあいウォーク・市制40周年記念新春コンサート	水野 護
H24年	64	文化祭・ロビー展・研修会・ふれあいウォーク協賛(秋に実施)	水野 護
H25年	61	文化祭・ロビー展・研修会	山口 五十一
H26年	61	文化祭・ロビー展・研修会・文化祭で夜の洋楽器コンサート開催	山口 五十一
H27年	57	文化祭・ロビー展・研修会・Ring of Red チャリティーマラソン協賛 40周年記念式典・記念誌「わだち」発行・40周年講演会	山口 五十一

### 40周年から50周年の“わだち”

年度	加盟数	主な事業	会長
H28年	57	文化祭・ロビー展・研修会	山口 五十一
H29年	63	文化祭・ロビー展・研修会	山口 五十一
H30年	64	文化祭・ロビー展・研修会	山口 五十一
R元年	62	文化祭・ロビー展	山口 五十一
R2年	61	文化祭・ロビー展	山口 五十一
R3年	58	文化祭・ロビー展	山口 五十一
R4年	57	文化祭・ロビー展	山口 五十一
R5年	57	文化祭・ロビー展・研修会	山口 五十一
R6年	57	文化祭・ロビー展	山口 五十一
R7年	56	文化祭・50周年記念式典&落語と演芸の会・記念誌「わだち」発行 新ロゴマーク、キャッチコピーの公募	山口 五十一

文化連盟役員（令和7年4月現在）

- （ 会 長 ） 山口 五十一
- （ 副 会 長 ） 野入 初美 ・ 小嶋 孝昭
- （ 会 計 ） 中 盛夫
- （ 総 務 ） 吉山 正市 ・ 吉村 東太郎 ・ 泉 みさ子 ・ 安田 勝
- （ 会 計 監 査 ） 藤田 千里 ・ 鎌田 和子
- （ 顧 問 ） 矢鍋 則子

事務局

- （文化観光課） 真鍋 成史 ・ 絹川 誠 ・ 吉田 知史 ・ 櫻井 規雄



## 交野市文化連盟と私

交野俳句会  
安田 月券(俳号)

50周年を迎えた交野市文化連盟は現在56の団体が所属し、私たち交野俳句会もその一団体として50年の歴史を繋いでいます。私は令和2年に交野俳句会へ入会し、藤崎実先生のご指導のもと、楽しく学びを深めてまいりました。令和6年には、藤崎実先生はご高齢により愛弟子の岩井英雅先生に引き継がれました。私はこの年に俳句会の会長を務めさせていただきました。団体代表として文化連盟との会合に出席するうちに、連盟の委員としての役割を担うことになりました。そして文化連盟の活動と重要性、そして文化祭運営における役員の大なるご苦勞を深く知ることが出来ました。今は感謝の念に堪えません。

50周年に当たる本年は「連盟の活動を広く地域・市民の皆様を知っていただくために共に参加できる記念事業を目指す」としています。交野俳句会では微力ながら、連盟や他団体との交流をさらに深め、文化祭以外の場でも俳句を通じて広く市民の皆様と触れ合う場ができたかと願っています。



## 文化連盟の思い出

交野市詩吟研究会「翠川会」  
前代表者 翁 茂尚

交野市文化連盟創立50周年おめでとうございます。

半世紀に及ぶ長期にわたりお世話いただいた歴代の文化連盟役員の方々、加盟団体の皆様方に敬意と感謝を申し上げ、心よりお喜びとお祝いを申し上げます。

「文化連盟の思い出」としては、最大のイベントである「交野市文化祭」の発表の部に、毎年交野市詩吟研究会「翠川会」として構成吟に出演してきました。構成吟はその年のNHK大河ドラマを意識したタイトルです。今年のNHK大河ドラマは「べらぼう」ですが、それにちなんで構成吟「江戸のメディア王」として、5つの場面構成にふさわしい吟題5題を選び、会員総勢50名程が参加する予定をしています。「翠川会」としても年間行事の大きな発表の機会であり、このような発表の機会を提供くださる交野市文化連盟に感謝しています。毎年構成吟の出演をするため、参加会員による練習を重ねながら、会員相互の交流を深める貴重な機会となっています。

高齢化社会の中で平均寿命(男性が約81歳、女性が約87歳/2023年推計)が延びていることはおめでたいことですが、より大切なことは健康寿命(男性が約72歳、女性が約75歳/2022年推計)が延びることが望まれます。健康寿命とは、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間を指します。そのためには、運動して、栄養ある食事を摂り、物事に興味を持ち、積極的に行動していく意識こそが健康寿命を延ばす要因。健康寿命を延ばして生涯趣味を末永く楽しみたいと思います。

# 文化連盟創立50周年記念式典

## 受賞者一覧表

### 特別貢献者表彰

野入 典子

### 永年貢献者表彰

西菌 綾子(交樹会)	翁 茂尚(交野市詩吟研究会(翠川会))
大西千恵子(交樹会)	戸田 文彦(交野ギター・マンドリンオーケストラ)
上田 常子(交野俳句会)	根本 豊子(和装技術研究会 着物着付け教室)
生田 貢(交野市書道同好会)	

### 永年貢献団体表彰(45年以上)

交野古文化同好会	交野市詩吟研究会(翠川会)
交樹会	交野交誼会
交野俳句会	寿美典福会
交野洋画同好会	交野着物着付同好会A
交野市書道同好会	関西吟詩文化協会撮友会交南分会
交野陶芸研究会	

### 貢献団体表彰(35年以上45年未満)

染花フランボワーズ	佳彰会
社会福祉法人 豊年福祉会	交野ギター・マンドリンオーケストラ
パステル画同好会	和装技術研究会 着物着付け教室
交野水彩画会	交野童謡愛唱会
かたの写真同好会	交野歌謡クラブ
教職員文化スポーツ交流会	

### 貢献団体表彰(25年以上35年未満)

表装同好会	コール・ポコ
交野ステンドグラス同好会	交野シティ・フィルハーモニック
交野男のグルメ同好会	アンサンブルかたすい
交野陶芸協会	交野ジャズ・クリエーション
福寿扇会	

### 貢献団体表彰(15年以上25年未満)

つまみ絵あかね会	藤が尾カラオケ同好会
アンサンブル・アニマート	あいあいサークル
宮崎バレエスタジオ	リコーダーアンサンブル ヴォーチェ・アンジェラ
フラ ハラウ Luana	

# 交野市文化連盟規約

## (総 則)

第1条 本会は交野市文化連盟(以下「連盟」という。)と称する。

## (事務局)

第2条 連盟の事務局は交野市 地域振興部 文化観光課内におく。

## (目 的)

第3条 連盟は市内文化関係団体の協調、連絡、育成に努めそれら各種の文化活動を通じ、より豊かな人間性と人格の形成を期し、交野市の文化発展に寄与する事を目的とする。

## (事 業)

第4条 連盟は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 発表会、展示会、実演会
- (2) 研修会、見学会
- (3) 市事業の協力参加
- (4) 関係団体との連絡調整
- (5) その他目的達成に必要な事項

## (構 成)

第5条 連盟は第3条に賛同する市内各種文化関係団体をもって構成する。

- 2 連盟に加入しようとする団体は、所定の手続きを事務局に提出し、総会の承認を得なければならない。また、承認を得た団体は連盟に代表者1名を選出し、負担金を納入して所属団体となる。
- 3 加入団体が脱退しようとするときは、その理由を付して連盟に脱退届けを提出しなければならない。
- 4 会員または団体が連盟の目的に反し、または名誉を毀損した場合は、代表者会の決議により退会または除名することができる。

## (役 員)

第6条 連盟に次の役員を置く。

- |          |     |
|----------|-----|
| (1) 会 長  | 1名  |
| (2) 副会長  | 2名  |
| (3) 会 計  | 1名  |
| (4) 担当役員 | 若干名 |
| (5) 会計監査 | 2名  |

## (役員を選出)

第7条 会長は加入団体の総会で互選によって選任する。

- 2 副会長、会計、担当役員、会計監査は会長が会員から指名し、総会において承認を得る。

(役員職務)

- 第8条 連盟の目的を達するための事業の企画・立案する。
- 2 会長は連盟の業務を総括し、連盟を代表する。
  - 3 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
  - 4 会計は連盟の経理を行う。
  - 5 担当役員は、事業の企画推進をする。
  - 6 会計監査は本会の事業、経理を監査する。
  - 7 顧問は連盟の主要事務について役員会の諮問に応じる。

(役員任期)

- 第9条 連盟の役員任期は2年とする。ただし再任を妨げない。
- 2 補欠または増員により互選された役員任期は、前任者または現任者の残任期間とする。
  - 3 役員はその任期満了後でも後任者が就任するまでは、その職務を行う。

(顧問)

- 第10条 連盟に顧問を若干名おくことができ、必要に応じて会長が委嘱する。

(代表者)

- 第11条 第5条第1項による団体の代表者または代理人をもって代表者とする。

(代表者会)

- 第12条 連盟の事業活動に関する、各行事への参加等を支援し推進する。
- 2 代表者会は会長が招集する。

(総会)

- 第13条 総会は年1回開催するものとする。但し、必要があるときは、臨時に総会開催することができる。また、災害等において、総会の開催が困難である場合には、連盟の役員においてその実施を決定する。
- 2 総会は会長が招集し、総会の議長は総会出席者より選出する。

(総会の議決)

- 第14条 総会の議決は、出席者の過半数をもって決し、可否同数の場合は、議長の決する所による。

(代表者の選出)

- 第15条 代表者とは、第5条第1項による承認を得た団体より各1名選出された者をいう。

(代表者の役割)

- 第16条 代表者は総会での議決権を有する。

(会議)

- 第17条 連盟の運営、各種事業は役員会において企画し、代表者会の承認を得る。
- 2 役員会、代表者会、各委員会等は会長が招集し、議事については、出席者の過半数をもって決定する。
  - 3 役員会は原則月1回行い、委員会は原則2ヶ月に1回行う。  
(役員会、委員会は別途細則を設ける)
  - 4 代表者会は会長が必要に応じて招集する。

(負担金)

- 第18条 年間1団体負担金 4,000円とする。
- 2 負担金の改定は役員会が発案し総会において承認とする。
  - 3 退会または除名の団体の前納された負担金は返金しない。

(会計)

- 第19条 連盟の経費は負担金、補助金、寄付金、その他をもって充てる。

(会計年度)

- 第20条 連盟の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わりとする。

附 則

- 1 連盟の規約変更は役員会等において決し、総会にて承認を得る。
- 2 所属団体の活動を制約しない。

この規約は昭和56年5月21日より適用する。  
この規約は昭和59年6月16日より一部改正する。  
この規約は昭和62年4月1日より一部改正する。  
この規約は平成11年4月10日より一部改正する。  
この規約は平成21年4月11日より一部改正する。  
この規約は平成23年4月9日より一部改正する。  
この規約は平成26年4月5日より一部改正する。  
この規約は令和2年4月25日より一部改正する。  
この規約は令和6年4月1日より一部改正する。  
この規約は令和7年4月12日より一部改正する。

## 交野市文化連盟 加盟団体名簿

### 展示団体

	団体名	加盟年度		表彰区分	加入期間	記載頁
1	交野古文化同好会	1976	S51	永年貢献表彰団体 45年以上	50	15
2	交樹会	1977	S52		49	15
3	交野俳句会	1977	S52		49	16
4	交野洋画同好会	1978	S53		48	16
5	交野市書道同好会	1978	S53		48	17
6	交野陶芸研究会	1979	S54		47	17
7	染花フランチーズ	1982	S57	貢献表彰団体 35年～44年	44	18
8	社会福祉法人 豊年福祉会	1983	S58		43	18
9	パステル画同好会	1988	S63		38	19
10	交野水彩画会	1989	H1		37	19
11	かたの写真同好会	1991	H3	貢献表彰団体 25年～34年	35	20
12	教職員文化スポーツ交流会	1991	H3		35	20
13	表装同好会	1994	H6		32	21
14	交野スタンドグラス同好会	1996	H8	貢献表彰団体 15年～24年	30	21
15	交野男のグルメ同好会	1998	H10		28	22
16	交野陶芸協会	2001	H13	25	22	
17	つまみ絵あかね会	2006	H18	20	23	
18	社会福祉法人 美郷会 特別養護老人ホーム 美来	2012	H24	14	23	
19	社会福祉法人 もくせい会 ケアハウスきんもくせい	2012	H24	14	24	
20	デジカメ同好会	2013	H25	13	24	
21	手編み同好会	2017	H29	9	25	
22	交野市囲碁同好会	2017	H29	9	25	
23	とくさ会	2017	H29	9		
24	KAZU絵画教室	2023	R5	3	26	
25	私部城を活かし守る会	2023	R5	3	26	
26	トールペイント教室交野	2024	R6	2	27	

## 交野古文化同好会

- 設立：1972年(昭和47年5月20日)
- 代表者名：巽 憲次郎
- 会員数：140名(令和7年度現在)
- あゆみ：①昭和47年6月 機関紙「石鏃」第1号～179号発行  
②昭和53年「交野郷土史かるた」を刊行  
③令和4年5月 50周年記念式典・特別展を開催
- 活動内容：①郷土交野を中心に歴史・地誌・民俗・遺跡・遺物など調査・研究  
②月例の「交野歴史健康ウォーク」と「勉強会」を開催  
③機関紙「石鏃」を年2回発行  
④年末の「しめ縄づくりの指導」年初の「かるた大会」の開催
- 活動場所：勉強会は青年の家。歴史健康ウォークは市内及び近郊史跡探訪
- 会費：年/2,000円



第45回交野郷土史かるた大会

交野の歴史等を皆さんと楽しく話し合いながら学び歩きましょう!



ホームページ  
URL: <https://murata35.com/kobunka/>



歴史健康ウォーク 大門酒造の酒蔵見学会

## 交樹会(水墨画)

- 設立：1977年(昭和52年)
- 会員数：9名(男性2名・女性7名)
- 代表者名：西蘭 綾子
- 活動目的：「交樹会」は1977年(昭和52年)に発足した南画を描くグループです。紫綬褒章を受賞された故清水要樹先生(1909～1999)の指導を受け継いで会員は「公益社団法人 日本南画院」に所属し日本南画院展(毎年春 東京、京都、大阪)の三会場での展示や現代南画協会展(大阪市立美術館)その他いくつかの展覧会に出展して自己表現の場をひろげております。月1回第4土曜日9:30～12:00 画材を持ち寄りスケッチや水墨画の作成で相互勉強会を行っています。今後は会員同士屋外のスケッチも企画しております。
- 活動場所：武道館第一専修室
- 会費：毎月第4土曜日 9:30～12:00  
年額1,000円(入会金1,000円)



南画(水墨画)は墨色もしくは淡彩を基調とする絵画で墨の濃淡やかすれ、ぼかし、にじみを用いる奥深さが魅力でそれぞれの個性を尊重し自己表現をする絵画です。初心者は筆使いから学んでいきます。本会は文化連盟設立当初から加盟し文化祭にも毎年参加しております。今後も交野市の文化発展のため伝統を守りたゆまぬ努力を続けていくつもりです。興味をお持ちのかた見学でもよろしいのでお越しください。

## 交野俳句会

- 設立：1968年(昭和43年)
- 会員数：21名
- あゆみ：昭和43年発足以来、57年間その時々、各会員のたゆまぬ努力に依り充実した句会へと発展してきました。
- 活動内容：
  - ・毎月第1日曜日例会
  - ・年2回程度の吟行会
  - ・文化祭作品出展
  - ・5年に一度、合同句集発行
- 活動場所：青年の家
- 会費：月/1,000円

NHKカルチャー講師で「杉」同人の岩井英雅先生に、毎月1回来ていただき、句を解り易く解説していただいています。交野の恵まれた四季折々の自然を愛でながら、楽しく作句しています。



## 交野洋画同好会

- 会員数：17名
- あゆみ：交野洋画同好会展・文化祭・弥生展  
教室・写生・人物モデル教室
- 活動場所：青年の家ロビー展示会場
- 会費：年/12,000円

画材は自由に、写生、人物、静物画を楽しんで描いております。



## 交野市書道同好会

- 設立：1977年(昭和52年)
- 会員数：18名
- あゆみ：48年前から学習
- 活動内容：中国、日本の拓本を習う
- 活動場所：青年の家203号室
- 会費：月/3,800円

中国と日本の書名人の拓本の名筆の筆使いを正しく学習。



## 交野陶芸研究会

- 設立：1979年(昭和54年)
- 会員数：12名
- あゆみ：交野市私市に吉向松月窯を新築された年に交野陶芸研究会は発足しました。  
多くの先輩方が歴史ある土と釉薬で作品作りに取り組んでこられました。
- 活動内容：第2日曜日 13:00~15:30  
手びねりで茶碗、皿、鉢、花瓶などを作陶します。  
交野市文化祭、北河内陶芸展に作品展示します。
- 活動場所：青年の家、吉向松月窯  
(4月、10月は釉薬かけの体験ができます。)
- 会費：年額10,000円

吉向松月窯は、1804年(江戸時代)の開陶以来200年以上の歴史と伝統をもつ窯元で、全国の茶道愛好家に楽茶碗などをお届けしています。吉向壮太先生、吉向孝造先生(九世)、吉向秀治先生(八世)のご指導のもと、月に一度の作品作りを楽しんでいます。今年の新年会は、お茶会をしました。



## 染花フランボワーズ

- 設立：1975年(昭和50年) 設立
- 会員数：10名
- あゆみ：1982年文化連盟加盟以降、毎年2回の作品展開催  
1986年 青年の家に染花作品「交野の野草」を寄贈  
(ロビーに常設)  
1991年 市制20周年に布花野草10種を市長室に寄贈  
1993年 星田西教室開催(以後10年間活動)  
1996年 市長室に染花を寄贈  
2025年 染花フランボワーズも50周年を迎えます
- 活動内容：交野市文化祭に作品を展示
- 活動場所：青年の家で活動(第1・第3水曜日)
- 会費：月額500円(材料費は別途)

・染花の創作や、フラワーアレンジメント等で自然の草花に親しみ会員相互の技術と知識の高揚に資することを目標にしています。  
・毎年テーマに沿って、文化祭に協同作品と個人作品を出展。植物観察にも出掛けたりしています。



## 社会福祉法人 豊年福祉会

- 設立：1981年(昭和56年) 2月1日
- 職員数：約330名
- あゆみ：昭和56年2月に軽費老人ホームを開設。昭和62年3月からは、より地域に開かれた施設を目指し「いこの場」をスタートしました。今でも引き続き、地域の老人会等、たくさんの方々に利用していただいています。その後、H5年に特養明星、H9年に特養天の川明星を設立し、入所はもちろん、在宅サービスや障害福祉サービスも運営しています。また、高齢や障がい以外にも様々な生活課題を抱えた方を支援する「地域福祉サポートセンター」を独自で立ち上げ、『壁の無い、誰も取り残さない』福祉事業を実践しています。地域の皆様には「明星さん」と気軽に呼んでいただいています。
- 活動内容：高齢介護サービス、障がい福祉サービス、地域福祉サポートセンター
- 所在地：明星拠点：交野市星田8丁目6-7  
天の川明星拠点：交野市藤が尾2丁目5-22



### 私たちが大切にしている理念

すべての人と共に  
健康(すこやか)で  
生きがいある  
安心した暮らしを



★明星



★天の川明星

## パステル画同好会

- 設立：1988年(昭和63年) 4月
- 会員数：12名
- 代表者名：小野義朝(R7年度)
- あゆみ：小安孝子先生が1988年に「パステル画フレンドハウス」を創立、その後2004年に「パステル画同好会」と名称変更、現在に至る
- 活動内容：パステル画の技術向上と会員相互の親睦を図る  
青年の家(原則として第2、第4火曜日を学習日)
- 会費：月額1,000円(入会金)1,000円



老若男女を問わず本当に絵の好きな人の集まりです。活動の節目として青年の家でのロビー展(春と秋に2回開催)、又交野文化祭での展示会にも参加しています。親睦向上のため茶話会や新年会も定例化して明るい雰囲気を楽しんでいる同好会です。



## 交野水彩画会

- 設立：1988年(昭和63年) 7月
- 会員数：16名(男性11名、女性5名)
- 活動内容：第1・第3火曜日  
春・秋季 屋外で写生  
夏・冬季 室内で静物・人物(青年の家)  
6月 水無月展(青年の家)  
11月 文化祭  
2月 如月展(青年の家)
- 会費：前期4,000円、後期4,000円

普通の絵画教室のような講師はいません。展示会バラバラな傾向の作品が並びます。自分の作品を描いて楽しむだけでなく、人の作品をみて楽しむことがもっと大切なのです。



## かたの写真同好会

■活動場所：【例会】青年の家2F、毎月第3日曜日(予約の都合による変更もある)

■活動内容：【撮影会】外部 年4回程度実施、自主企画による撮影会もあり

【写真展】

青年の家1Fのロビーにて年2回、交野市文化祭にて年1回

かたの写真同好会は1991年に設立された市内在住の写真愛好家を中心とした集まりです。

それぞれの好みの被写体を追及するとともに、移り行く交野自然風景を後世に残したいとの思いで活動しています。2021年には設立30周年を記念し、写真集の発行などを行いました。

例会は「春」「新緑」「花火」など月ごとのテーマに沿った作品、その他自由テーマの作品をプロジェクター投影やプリントにての紹介と講評を行っております。

講評は同好会内の講評者が交代で行い、撮影者も参加して和気あいあいと進められ、写真技術の向上はもとより撮影情報の交換などに有益なものとなっています。

撮影会は主に近郊の野外の自然、季節の移ろいを求めて実施されています。最近では「藤の花の万葉植物園」、「都会の大阪駅と梅北ヤード」、「紅葉の万福寺」などがあります。また、プロの講師の撮影会や遠方への撮影など有志による自主企画も可能となっています。

写真展は例会、撮影会の活動の成果発表の場として春の写真展(3月頃)、夏の写真展(8月頃)および交野市の文化祭で実施し、多数の方にご覧いただいています。



例会でのプロジェクター投影による作品講評風景



春の写真展(2024年3月)

## 教職員文化スポーツ交流会

■設立：1991年(平成3年)5月16日

■会員数：50名

■あゆみ：交野市内に勤務する教職員と退職教職員が、文化活動や体育活動に日常的にふれあい、交流する場として発足した。

■活動場所：青年の家会議室 いきいきランド会議室  
ゆうゆうセンター交流ホール・会議室

教職員の学習会やサークル活動・合唱・映画上映会・スポーツ研修会・散策・芋掘りなどに取り組んでいる。また、教職員と退職者や地域の方も参加できるように取り組んでおり、参加者が楽しく元気になれるような取り組みをしていきたい。



## 表装同好会

■設立：1992年(平成4年)9月

■会員数：10名

■あゆみ：自作の書・画、等又他人の作品を利用し掛軸の製作

■活動内容：昔ながらの伝統表装から現在の創作表装を研究製作しています。

■活動場所：青年の家(火・土曜日 各月に2回)

■会費：会費なし

(教室借用料、掛軸製作、指導料 月額2,000円)



## 交野ステンドグラス同好会

■設立：1996年(平成8年)8月

■会員数：12名

■あゆみ：平成8年故米原先生指導のもと教室が開かれました。その後を引き継ぎ、役員は輪番制で会員同士助け合い、教え合いながら作品を作っています。

■活動内容：作品(ランプ、パネル等)を制作  
年1回文化祭出展

■活動場所：青年の家 203号室

■会費：月額1,000円

木曜日・金曜日の2クラスあり、講師の方はおられません、自分のオリジナル作品やティファニーのランプ等、会員同士教え合いながら創作に励んでいます。

現在はコロナや会員の高齢化により以前の様に活動出来ていませんが、今年は文化祭出展に向けて頑張りたいと思っています。



## 交野男のグルメ同好会

- 設立：1991年(平成3年)5月
- 会員数：18名(男性のみ) 講師、顧問を除く
- あゆみ：「男子厨房に入らば」と言われていた時代、いずれ定年を迎えたときに、奥さんの尻ばかり追いかけるいわば「濡れ落ち葉」にならないためにも男子も厨房に入り、いろんな料理を作れるようになりとう当時の市議員、白岩氏の呼びかけで松下電器労組(Panasonic)交野市民懇話会の協賛を得て発足しました。
- 活動内容：発足以来、今年で34年を迎え高齢化したのにもかかわらず元気に活動を行っています。
  1. 現在、3グループ構成で活動を行っており、毎月いずれかのグループが作成したレシピに基づいて料理を作り、試食。
  2. 7月、仲間を集めてのバーベキュー祭り。
  3. 外部研修会の実施。(そば打ち、食事会など)
  4. 交野市文化祭での手打ちうどん販売。
  5. クリスマスケーキの製作・恵方巻作り。
- 活動場所：ゆうゆうセンター3階調理室、星の里いわふね
- 会費：年会費 20,000円(食材費、調理室借用料金含む)



男性のみの調理教室で、みんなで考え、みんなで作り、みんなで食べて楽しく元気な生活。交野市民に限らず、ゆうゆうセンターに来ることの出来る男性(特に若い方)を募集しています。

## 交野陶芸協会

- 設立：2007年(平成19年)
- 会員数：43名(2025年1月現在)
- あゆみ：
  - ・1994年交野市生涯学習陶芸教室始まる
  - ・2000年交野市陶芸同好会とし仲間を募る
  - ・月に10日ほど作陶を楽しんでいます
- 活動内容：協会展、文化祭展示、陶芸教室など
- 活動場所：星の里いわふね 創作研修室
- 会費：年会費 2,000円(入会金7,000円)  
作陶日 200円(9:30~16:00)



作陶風景(創作研修室)



1日体験バスツアー(2023年度)

## つまみ絵あかね会

- 設立：2006年(平成18年)
- 会員数：5名
- あゆみ：昭和56年、市のつまみ絵教室  
昭和58年 つまみ絵あかね会同好会に  
体文協加盟  
平成18年 文化連盟加盟現在に至る
- 活動内容：つまみ絵製作
- 活動場所：青年の家 学びの館②



## 社会福祉法人美郷会 特別養護老人ホーム美来

- 設立：2006年(平成18年)3月
- 職員数：100名
- 活動内容：利用者さんと季節にあった作品作り
- 活動場所：特別養護老人ホーム美来
- 会費：特に無し

### 社会福祉法人美郷会 特別養護老人ホーム美来

〒576-0051 交野市倉治4丁目40-7  
TEL:072-810-8670

併設：デイサービスセンター美来  
ショートステイセンター美来  
小規模多機能ホームみらい



## 社会福祉法人もくせい会 ケアハウスきんもくせい

- 設立：1996年(平成8年)9月1日
- 活動内容：高齢者福祉施設

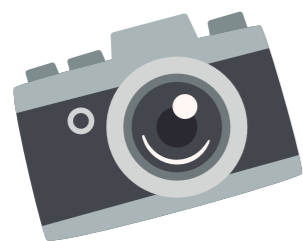
一人暮らしに不安を抱える高齢者の方が、気軽に入所してもらえるような明るく家庭的な施設です。『地域の身近な相談窓口』として、地域の困りごとに対応しています。切り絵や手芸クラブ等があり交野市文化連盟に加入し作品の展示をさせてもらっています。



## デジカメ同好会

- 設立：2003年(平成15年)
- あゆみ：2003年にPanasonic社定年退職者の健康と親睦を図る目的で設立。現在では活動に興味がある方は、どなたでも参加していただけます。(会員募集中)
- 活動内容：毎月撮影会と例会を交互に実施  
写真展を年3回(春、秋、文化祭)実施
- 活動場所：交野市青年の家、撮影候補地
- 会費：年額2,000円

皆が先生、皆が生徒。ワイワイ楽しく!!



交野デジカメ同好会

## 手編み同好会

- 会員数：11名
- あゆみ：兵藤先生より引き継ぎました。市の手編み教室が無くなり、有志が同好会に入り、細々と続けております。
- 活動目的：編むことの喜び、学ぶことの楽しさ、作品を完成させる達成感により心豊かな暮らしを形成するとともに、コミュニケーションを通じて地域社会に貢献することです。
- 活動場所：青年の家・第2週と第4週の水曜日



50代～80代のメンバーが、年齢をこえて和気あいあいと楽しく知恵を出し合い、それぞれが自分のペースで、自分の作りたい作品づくりに励んでおります。



## 交野市囲碁同好会

- 設立：1980年(昭和55年)10月
- 会員数：57名(うち女性・学生各1名)
- 活動場所：青年の家204号室
- 活動内容：[定期活動]  
毎週水曜日午後、土曜日・日曜日終日の3日  
[季節活動]  
春の大会、秋の大会  
新春囲碁懇親会(対局と昼食会での親睦)  
他の囲碁団体との交流会2回/年(適宜)
- 会費：年額8,000円  
(前期・後期各4千円、女性・学生は無料)

本会は、今年10月で45周年を迎えます。今年は記念行事を予定!!  
初級から高段者まで日々楽しんでます。  
※週3日開催しているので、自分に合った曜日が選べる。  
※大会は日頃の成果を試せて、入賞すれば賞金も貰える。  
※新春囲碁懇親会の昼食会は、新年の楽しい行事になっている。  
⇒一度、会をのそいでみませんか!!



## KAZU絵画教室

- 会 員 数：22名
- あ ゆ み：交野市主催初心者入門教室を引き継ぎ  
楽しく個性ある絵画教室
- 活動内容：水彩画、静物写生、人物モデル画
- 活動場所：青年の家
- 会 費：年額 18,000円

講師：宮崎和代 公募新槐樹社委員審査員  
水彩画を中心に描いていますが、油彩、パステル画と  
画材豊かに描いていきたいです。  
人物モデル画もあります。



## 私部城を活かし守る会

- 設 立：2019年(令和元年)5月1日
- 活動内容：賛助会員2名・正会員48名
  - ◇定例会議  
(毎月原則第2水曜日2時間 青年の家)  
※どなたでも見学参加OKです。
  - ◇「私部城を学び遊ぼう」「城市」「城縁日」  
(年原則4回 私部城跡)
  - ◇PR資料作成普及  
※親子で城跡の竹の子掘り、栗拾いなど、  
楽しい思い出づくりをして「私部城跡」を  
後世に伝える活動をしています。  
※城跡の文化的価値をPRする資料を作成  
普及。
- 役 員 会長 佐藤義也 副会長 北村 博  
事務局長 村田義朗
- 問合せ先 事務局 北村満里子
- 会 費 賛助会員(1口 10,000円)・正会員(1口 1,000円)

私部城とは：  
1568年頃、織田信長方の星田の豪族安見右近が築きました。  
連郭型で東西約400m、南北約300m、大阪府下に残る唯一の  
平城で、非常に貴重な文化財です。城の一部が、交野市指定文化  
財に指定されています。

◆私部城関係の人々◆



城主安見右近夫妻



信長



信盛



勝家



◆説明パネル◆



◆会の活動報告◆

## トールペイント教室 交野

- 設 立：2024年(令和6年)4月
- 会 員 数：20名(水曜日コース/8名・金曜日コース/12名)
- 活動場所：青年の家203号室
- 活動内容：2001年に交野市体育文化協会主催の教室と  
して発足。昨年、市から独立して文化連盟に  
加入し、現在に至る。  
トールペイントの技術を学びながら、個人に  
合った作品作り。第2、第4週の水曜日・  
金曜日(月2回)：10時～12時まで活動。  
文化祭にも出展。
- 会 費：月額 3,000円(材料費別)
- 問合せ先：西島奈穂子 随時見学OK



見本と下絵があるので全く絵が描けない方でも大丈夫！  
ご興味のある方は一度、のぞいてみてください。



## 交野市文化連盟 加盟団体名簿

### 発表団体

	団体名	加盟年度		表彰区分	加入期間	記載頁
1	交野市詩吟研究会(翠川会)	1976	S51	永年貢献表彰団体 45年以上	50	29
2	交野交誼会	1976	S51		50	29
3	寿美典福会	1979	S54		47	30
4	交野着物着付同好会A	1979	S54		47	30
5	関西吟詩文化協会撮友会交野分会	1981	S56		45	31
6	佳彰会	1982	S57	貢献表彰団体 35年~44年	44	31
7	交野ギター・マンドリンオーケストラ	1984	S59		42	32
8	和装技術研究会 着物着付け教室	1985	S60		41	32
9	交野童謡愛唱会	1989	H1		37	33
10	交野歌謡クラブ	1991	H3		35	33
11	福寿扇会	1995	H7	貢献表彰団体 25年~34年	31	34
12	コール・ポコ	2000	H12		26	34
13	交野シティ・フィルハーモニック	2000	H12		26	35
14	アンサンブルかたすい	2001	H13		25	35
15	交野ジャズ・クリエーション	2001	H13		25	36
16	アンサンブル・アニマート	2004	H16	貢献表彰団体 15年~24年	22	36
17	宮崎バレエスタジオ	2005	H17		21	37
18	フラ ハラウ Luana	2005	H17		21	37
19	藤が尾カラオケ同好会	2006	H18		20	38
20	あいあいサークル	2009	H21		17	38
21	リコーダーアンサンブル ヴォーチェ・アンジェラ	2009	H21	17	39	
22	社交ダンス NSサークル すずらん会	2014	H26		12	39
23	ママプラス・ティアラ	2016	H28		10	40
24	大正琴アンサンブル桜	2017	H29		9	40
25	交野着物着付同好会B	2017	H29		9	41
26	♪の森のたんけんたい	2017	H29		9	41
27	3B体操会	2017	H29		9	42
28	日本芸能協会 秀麗会 大阪支部 交野教室	2020	R2		6	42
29	アンサンブル・カタノ	2021	R3		5	43
30	日本芸能協会 秀麗会 大阪支部 天の川教室	2022	R4		4	42

### 交野市詩吟研究会(翠川会 すいせんかい)

- 設立：1976年(昭和51年)2月
- 会長：山内 武志(邦照)
- 代表：東 昭子(秀岳)
- 活動場所：青年の家・武道館・星田山手自治会館・星田西体育施設・星の里いわふね(スポレク)・郡津公民館・その他 気軽に教室を訪ねて見てください。
- 活動内容：詩歌・吟詠を通じて普及と技能の向上を図るとともに、青少年の健全なる精神の陶冶に資し、地域文化の発展に寄与し継承することを目的とする。
- あゆみ：昭和51年2月 関西吟詩文化協会 交野支部設立  
昭和58年 関西吟詩文化協会 「邦翠翠川会」を設立し、平成6年に現在の「翠川会」の名称に改名し現在に至る。
- 年間活動：春・婦人部大会 夏・外部講師研修会 秋・錬成大会、文化祭発表会 冬・連吟・和歌競吟大会 他に外部各種団体の競吟大会に参加。



- ・腹式呼吸で健康増進 ・大声で発声することでストレス解消
- ・教室で交友の輪が広がる等々、高齢化社会の時代に推奨できる生涯趣味です。

右のQRコードをスマホで読み取るか、YAHOO等の検索サイトで「翠川会(すいせんかい)」で検索してご覧下さい。



### 交野交誼会

- 設立：1965年(昭和40年)
- 会員数：24名
- あゆみ：昭和40年2月28日第1回春季交誼会謡曲大会が観世流能楽師、木内 菁(しげる)先生を招き、私部の想善寺に於いて開催され、これが本会の創立となる。発足時の支部は星田、私市、私部、倉治、郡津の5支部、昭和56年にライオンズ支部、57年に青山支部が加わり、さらに平成9年に幾野支部が加わり計8支部となる。(当時の会員数は68名)  
大会の開催数は昭和40年設立時年1回、昭和43年からは年2回、55年には3回、57年から年4回60年以降は年5回となり、平成2年以降今日まで年4回となる。  
昭和49年2月 新年素謡会より木内菁先生に指導を仰ぐ。  
平成9年3月16日 交野交誼会100回記念大会を香里能楽堂にて開催、14曲7仕舞を披露  
平成21年10月17日 交野交誼会150回記念大会を交野市立保健福祉総合センターで開催、7曲11仕舞を披露。  
平成25年10月27日 交野交誼会166回大会に、素謡の中で仕舞を舞う新しい形式の「謡曲・仕舞に親しむ会」を付設し、謡曲・仕舞の普及を行う。  
令和7年1月26日 交野交誼会200回記念大会を香里能楽堂にて大西礼久(ふみひさ)先生をお招きして開催。
- 活動内容：年4回の素謡仕舞大会を私部会館で開催、能楽堂等において記念大会を開催。交野交誼会では、能の一部である「謡(うたい)」「仕舞(しまい)」に取り組んでいます。年4回の素謡・仕舞大会に向け、所属支部ごとに武道館で練習を行っています。現存する約200曲は、それぞれに違った曲趣があります。季節やテーマに沿って、どういふ声の調子で演じるか工夫を重ねます。若い頃には理解できなかったことが、年齢とともに理解できるようになる。そうゆう奥深い世界で、面白味のつきない世界です。
- 活動場所：青年の家、武道館、私部会館



## 寿美典福会(日本舞踊)

- 設立：1965年(昭和40年)
- 代表者名：野入典子
- あゆみ：1965年に寿扇会として発足し、1974年に寿美典福会と改称しました。伝統ある花柳流古典舞踊の研修に励み舞踊を通じて地域の皆様とのふれあいを大切にボランティア精神を培い、人間性の向上に励み、心豊かな人生を送れるよう、また、少しでも文化発展に繋げる様に努力していきたく思います。
- 会員数：10名
- 活動内容：福祉施設への慰問及び夏祭りに参加、地域の夏祭りに参加、文化祭、地域の敬老会等
- 活動場所：青年の家等、代表者自宅
- 目的：会員の親睦、心身の健康、地域の方との交流です。
- 会費：5,000円～



## 交野着物着付同好会A

- 設立：1979年(昭和54年)
- 会員数：10名
- あゆみ：着物着付の上達、及び普及をめざし会員相互の親睦を図ることを目的としている。
- 活動内容：一人で着物を着ることから、留袖や振袖の着付けを繰り返し練習(毎週土曜日午前)
- 活動場所：交野武道館
- 会費：月/2,500円

道具を使わず一人で着物が着られるよう繰り返し練習をしています。課外活動として、観劇や食事会に出かけたり、四季折々、着物でのおしゃれを楽しんでいます。



## 関西吟詩文化協会撮友会交南分会

- 設立：1977年(昭和52年)4月
- 会員数：5名
- あゆみ：昭和52年4月森北農協において、7名の同好者により『交南分会』を設立した。隆盛時は交南第一分会15名、第二分会10名の会員を擁したが、高齢化などによる退会と入会者の減少により現在に至っている。
- 活動内容：①撮友会『詩吟まつり』に競吟参加  
②支部『錬成大会』において吟詠発表  
③交野市文化祭において毎年、NHK大河ドラマをテーマとした構成吟を発表
- 活動場所：青年の家
- 会費：月/2,000円(同好会会員は月/1,000円)

本部のモットー『一生初心』と交南分会スローガン『和をもって輪を広めよう』の元、吟道を通じて自己修養の糧とし、今日より明日への進歩を信じて共学しています。男・女、年齢を問わず同好の皆さんの入会をお待ちしています。



## 佳彰会(三味線)

- 活動場所：文化祭、他団体との交流、老人会
- 活動内容：日本民謡、三味線の発展向上のため、研究と親睦を図り広く地域の文化交流に貢献する

高齢社会の進む現在をストレスをためないよう、癒しの方法として好きな民謡を唄うのがひとつの方法です。



### 交野ギター・マンドリンオーケストラ

- 設立：1983年(昭和58年)5月7日
- 活動目的：合奏(演奏)を通して団員の親睦と多くの人とのふれあいを深め「地域に根ざした音楽活動」の定着化
- 活動紹介：毎週土曜日13時～ 合奏練習(青年の家3F)  
毎年11月に定期演奏会開催(星の里いわふね)  
満足感や癒しを感じながら音楽を楽しんで貰える団体です。未経験の方大歓迎・初心者指導します。



定期演奏会(星の里いわふね)



第1回定期演奏会

花博(鶴見緑地)



姉妹都市10周年

親善交流・カナダ



チャリティー参加

新Conductor誕生



第37回定期演奏会・合唱団とコラボ

### 和装技術研究会 着物着付け教室

- 設立：1977年(昭和52年)4月
- 活動目的：日本の伝統衣装である美しい着物を、気軽に楽に一人で着ていただくことを目的としています。
- 活動内容：・文化祭着物着付けショー  
・研修会(着物でお出掛け)  
・浴衣・晴着の講習会
- 活動場所：武道館2階、幾野集会所



日々の忙しい生活の中、着物の大好きな仲間が集まり、着物を通して日本の四季や自然の美しさを感じ、自分に合った着物スタイルを日々研究しています。



2024.10.27

### 交野童謡愛唱会

- 設立：1989年(平成元年)4月
- 会員数：14名
- あゆみ：「交野壮年童謡愛唱会」から「交野童謡愛唱会」に名称変更(令和元年～)
- 活動内容：懐かしい国内外の童謡を中心に色々なジャンルの曲の歌唱練習をしています。
- 活動場所：青年の家3階301号室  
第1・3火曜日(午前)  
第2火曜日(午後)
- 会費：月/3,000円



子供たちの心を優しく育んできた国内外の童謡を中心に歌唱練習を行い、それに加え現代の歌謡曲やポップスも、楽譜を基本にして感情豊かな表現ができるように学んでいます。  
2時間のレッスンはとても楽しく、みんなと笑いをもちながら若き日に戻り、かけがえないひと時を過ごしています。



### 交野歌謡クラブ

- 会員数：10名
- 活動内容：1月 新年会  
3月 文化連盟研修会参加  
4月 歌謡祭、カラオケ発表会  
10月 懐メロフェスティバル
- 活動場所：青年の家演奏室303号 毎週火曜日
- 会費：月/3,000円



## 福寿扇会

- 設立：1990年(平成2年)
- 代表：野入初美
- 会員数：5名
- あゆみ：地域婦人団体婦人学級(日舞教室)から離れて、新しく福寿扇会となり、日々の稽古に励み年齢を重ねるごとに、日々の努力は大切に感じます。  
頭と体をフルに活用して、ひとつづつゆっくりですが覚え、舞台に立てる事に感謝して、これからも色々な場所で交流を深めていきたいと思ひます。
- 活動内容：福祉施設への慰問、地域の夏祭りに参加、文化祭、地域の敬老会等
- 活動場所：青年の家等
- 活動目的：会員の親睦、心身の健康、地域の方との交流
- 会費：5,000円～



## コール・ポコ

- 設立：1994年(平成6年)
- 会員数：43名
- 活動場所：青年の家 3階 音楽室
- 活動時間：毎週金曜日 9:50～12:00
- 指導・指揮：岡 真知子
- ピアノ伴奏：熱田規代子
- あゆみ：コール・ポコ主催コンサート 10回開催  
全日本おかあさんコーラス全国大会 3回出場  
ウィーン楽友協会大ホールにて  
新春コーラスコンサート出演
- 活動内容：交野市合唱祭出演(毎年)  
全日本おかあさんコーラス関西支部大阪大会出場(毎年)  
コール・ポコ主催コンサート開催(2, 3年毎)
- 会費：入団費:1,000円・団費:月/3,000円

ポピュラー曲から合唱組曲まで、様々なジャンルに取り組んでいます。「私達にしか出来ない最高のパフォーマンス」を目指して、日々賑やかに楽しく活動しています。



## 交野シティ・フィルハーモニック

- 設立：1998年(平成10年) 6月
- 会員数：65名
- あゆみ：年1回の定期演奏会のほか、第九演奏会や新春コンサート、市内小学校への訪問演奏など、地域に密着した活動を継続しています。
- 活動内容：【練習】第2・4・5土曜日 17:30～20:30  
【演奏会】9月：定期演奏会・12～2月：冬の演奏会
- 活動場所：青年の家 302・303号室
- 会費：半年 10,000円/入団費5,000円/  
演奏会負担金5,000円～10,000円

3管編成の団員を擁する府内でも大規模なオーケストラ。古典派～近代のオーソドックスな演奏会のほか、様々な企画の親しみやすいプログラムで、多いときは900名近くのお客様に会場いただいています。  
演奏会情報・団員募集は公式ホームページから  
<http://www.katano-city-phil.jp>



## アンサンブルかたすい

- 設立：1996年(平成8年)1月
- 会員数：47名(2025年3月時点)
- 活動目的：吹奏楽を通して「豊かな心」を培い、団員相互の理解を深め、音楽的向上と芸術性の追求を目指し、交野市及び周辺地域における社会文化発展に寄与することを目的として集まっています。(規約より)
- 活動内容：毎年3月に年1回の定期演奏会を開催  
その他、地域のイベント、福祉施設・幼稚園など訪問ミニコンサートを開催
- 活動場所：毎週日曜日午前中 青年の家で練習
- 会費：月/1,000円  
(練習場所や楽譜で使います)  
その他、演奏会費用・懇親会費用など

若い方から年配の方まで、音楽大好き、楽器大好きメンバーが毎週日曜日の朝を楽しみにして活動しています。和気あいあいとしながらも、より良い音楽を目指しお互い高め合っています。  
団員募集は常に行っています。  
《地域に根差したかたののまの吹奏楽団 アンサンブルかたすい》



## 交野ジャズ・クリエーション

- 設立：1990年(平成2年)
- あゆみ：2015年に25周年を迎え、記念コンサートをゆうゆうセンターで開催。スイング感をさらにブラッシュアップするべく、ジャズに真摯に向き合っており、愛情のある音楽を未来永劫お届けしたいと考えております。
- 活動目的：ジャズ愛好家が集い、編成されているアマチュアビッグバンドです。ジャズが好きだが一緒に演奏する人がいない、あるいは演奏の場所がない。昔、吹奏楽をやっていたが、今はジャズをやりたい、等々の人たちの活動の場として運営されており、毎週楽しく練習しています。演奏する楽しみを自分で味わい、人に伝えることが目的で、気軽にジャズを楽しんでいただけたら、と願っています。
- 活動内容：地元のお祭り、文化祭等催し物での演奏。自主コンサート、ライブの開催、高槻ジャズストリート、枚方宿ジャズストリートに出演。
- 活動場所：青年の家 301号音楽室  
毎週土曜日 17:00～21:30
- 会費：月/1,000円



入部大歓迎

## アンサンブル・アニマート

- 設立：2003年(平成15年)9月
- 会員数：25名(女性20名・男性5名)
- あゆみ：大人のピアノ教室として開講。これまでに36回の発表会を行い、記念日にはプロの音楽家とのアンサンブルも行いました。また、第一線で活躍されるプロの演奏家のコンサートを地元で開催してきました。
- 活動内容：毎週金曜日  
青年の家音楽室302にて講師の元でレッスン開催。年に2回星誕音楽堂などで発表会を行っています。
- 会費：レッスン1回あたり1,700円。発表会費は別途必要。



アンサンブル=と一緒に、アニマート=生き生きと、目標をもって前向きに楽しみましょうと名付けられました。生涯学習としてピアノの演奏技術の向上を目指し、音楽をたのしみ生活に潤いと豊かさを求めて、会員一同楽しく活動しています。詳しくはHPをご覧ください。



## 宮崎バレエスタジオ

- 設立：1984年(昭和59年)
- 会員数：60名
- 活動内容：クラシックバレエの教室です  
年に1回 バレエの発表会と文化祭への出演が主な行事となっています

私ども宮崎バレエスタジオは、1984年に創立以来40年の歴史がございます。3歳からバレエを始められる方々、小中高生のはつらつとしたクラス、大人のクラスでは現在の最高年齢は77歳の生徒様も在籍しており、和気あいあいとした雰囲気の家系的なバレエスタジオであります。また、過去にはプロのバレエ団に入団した生徒様も多く、在籍する生徒さんのあこがれの目標ともなっております。これからも多くの方々に愛されるバレエ教室でありたいと精進してまいります。



## フラハラウ Luana

- 設立：2003年(平成15年)7月
- 会員数：14名
- あゆみ：フラダンスを習得する事を目的として、心身の健康を保ちながら、親睦を図り、文化向上と地域活動の輪を広げる。
- 活動内容：主に交野市の文化祭に参加する事  
地域のボランティア活動をする事
- 活動場所：毎週 水曜日 午後  
青年の家 302号室
- 会費 入会金 1,000円、月/3,000円



発足して、22年になります。80歳までの目標が、100歳に!!  
心も身体もリフレッシュして笑顔で楽しい時間を過ごしています。



## 藤が尾カラオケ同好会

- 設立：1987年(昭和62年)
- あゆみ：地域活動の活性と高齢者の慰問などを目的に発足しました。当初は盆踊り・敬老の集いなどのイベントのお手伝いをし、他の地域でのカラオケ大会など参加しまた私達で大会を運営し一年の予定を掲げ活動してきました。  
昨今は自分達の高齢化もあり自分達が楽しめる範囲内で活動しています。
- 活動内容：星田7地区親睦カラオケ大会・楽唱交流カラオケ大会の運営をして、他のカラオケ大会参加・踊りの会・交野市文化祭などに参加し旅行も楽しみながら一年を活動しています。
- 活動場所：交野市藤が尾区 藤が尾会館にて  
毎週月曜日・火曜日 19:30～21:00



## あいあいサークル

- 会員数：9名
- 活動内容：木曜日のレッスン日が楽しみになる様な会にしたいと思っています。  
青年の家302号室
- 会費：出席1日/500円

和気あいあいと楽しく練習しています。できるだけ良い姿勢を保っていただける様に心がけています。



## リコーダーアンサンブル ヴォーチェ・アンジェラ

- 設立：1999年(平成11年)
- 会員数：35名
- あゆみ：始まりは家に眠っているリコーダーを持ち寄った小さなアンサンブルが、今では30余名の大きなアンサンブルになりました。ルネサンス・バロックの名曲、クラシック、ポピュラー、ジャズなど、ジャンルの垣根を越えて色々な曲を楽しんでいます。
- 活動内容：定期演奏会、小学校・高齢者施設等でのボランティア演奏  
2026年 25周年記念コンサート開催予定
- 活動場所：毎週木曜日 13:00～16:00  
交野市立青年の家 303号室
- 指揮・指導：山本優子先生(リコーダー・オカリナ奏者)
- 会費：入会金 2000円、月/2,500円  
😊見学・体験、随時

小学校で習った懐かしいリコーダー。楽譜を見ながら、指を動かし、腹式呼吸で息をコントロールすることが『脳活・脳トレ』『肺活量アップ』など健康維持につながると注目されています。ぜひ一度、見学・体験にお越しください。



HP: <https://voceangela.amebaownd.com/>



## 社交ダンス NSサークル すずらん会

- 設立：2002年(平成14年)3月
- 代表者：中 盛夫
- 活動場所：青年の家(日曜日) 9:30～12:00
- 活動目的：社交ダンスは、プロからアマチュアそして趣味等と色々な形で老若男女を問わず楽しんでおられます。当会は社交ダンスを趣味スポーツとして取組、初歩・初級の方から熟練の方迄、その人に合ったコースを少人数制で基本から丁寧にダンス講師の指導の下、習っています。  
会員の皆さんが、健康の維持・老化予防など、自分の時間を元気で楽しく過ごせる生活の場所である事を目的として活動しています。
- 会費：一種目 一回 1,000円、入会金 なし
- 指導講師：中 すみ子 (大阪府舞踏教師協会会員)
- 他の教室：火曜日 渚体育館(渚フレンズ)  
金曜日 樟葉生涯学習センター(くずはフレンズ)



すずらん会



くずはフレンズ



渚フレンズ

## ママプラス・ティアラ

- 設立：2009年(平成21年)
- 会員数：18名
- あゆみ：交野市唯一のママさんプラスとして結成され、早17年。毎年交野市文化祭へ出演の他に、慰問演奏会やモールでの演奏会などに参加し、音楽を楽しんでいます。
- 活動内容：月2回練習(第2土曜、第4日曜)
- 活動場所：青年の家
- 会費：月/1,000円(入会費 500円)
- ホームページ：http://mamabrasstiara.web.fc2.com/

子供達もすっかり大きくなり、貴重な自分のための時間を過ごす場となっています。土日の月2回の練習ですので、日頃仕事や家事、育児に忙しい方も無理なく続けられます。毎年の文化祭への出演はもちろん、2025年6月には初めての自主コンサートを実施しました。ティアラは経験年数やランクは問いませんので、初心者の方や、経験の無い楽器への転向も可能です。個人のレベルや希望に合わせた楽譜で演奏します。メンバーはいつでも募集中ですので、一緒に音楽を楽しみませんか？



## 交野着物着付同好会B

- 設立：1970年(昭和45年)
- 会員数：18名
- あゆみ：体育文化協会の初心者を対象にした「着付教室」として長年活動。2017年「交野着物着付同好会B」として文化連盟に加入。教室では特別な道具は使いません。基本を学び普段着から礼装(留袖、振り袖、袴等)など「1人で着る」「人に着せる」必要に応じた「着付け」を学習していきます。
- 活動目的：親や友人から受け継いだ着物も、帯や小物の組み合わせ一つで新しい装いにもなります。教室では着なくなった着物を再利用(洋服や小物)する仲間もいて「物を大切に」「勿体ない」の心を育てているように思います。「着付け」を楽しみながら、自分らしい装いも見つけ、子や孫にも着せ、着物が次の代にもつながっていくことを願っております。
- 活動場所：武道館
- 会費：月/3,000円
- 代表：築田ひろみ



## 大正琴アンサンブル桜

- 設立：2009年(平成21年)4月
- 会員数：10名
- あゆみ：初心者メンバーで発足。平成25年より文化祭出演、ボランティア活動開始。主に地元での活動を中心に現在に至る。
- 活動内容：文化祭や地域のイベント参加・老人施設訪問演奏。目標を持って楽しく大正琴の練習を行う。
- 活動場所：青年の家
- 会費：月/4,000円

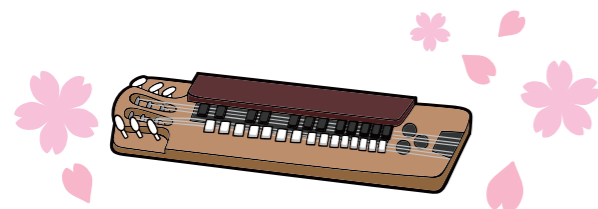
ソプラノ、アルト、テナー、ベースと音程の違う大正琴で合奏ができるように練習しています。琴伝流大正琴、上級師範の講師が丁寧に指導しますので、楽器が初めてでも大丈夫！音やリズムを合わせるの難しいですが、仲間と力を合わせての練習や演奏発表はとても楽しいです。(入会随時受付中 体験有)



## ♪の森のたんけんたい

- 設立：1995年(平成7年)頃
- 会員数：約50名
- あゆみ：ピアノ教室の生徒や保護者の皆で、合奏を楽しんでいます。
- 活動内容：交野市文化祭などのイベントに向けて、合奏や歌を練習。

ピアノを1人で弾くのも楽しいですが、聴き合ったり、合奏したりしながらみんなで音楽を楽しめたらと思います♪



## 3B体操会

- 設立：1983年(昭和58年)4月
- 会員数：15名
- あゆみ：昭和58年より体育協会にて活動  
文化祭出演を縁に文化連盟に加入
- 活動場所：毎週水曜日 青年の家302号室にて  
10:00~11:30
- 活動内容：肩こりの解消や腹筋運動、ダンス等楽しく健康づくりに  
励んでいます。しなやかな筋肉、丈夫な骨を作り、現状  
維持を目標に40年間続けてきました。  
文化祭には元気な、又、美しい演技を披露しています。
- 会費：月/3,000円

3B体操とは、ボール、ベル、ベルターという3つのBのつく道具を使って行います。道具を使う事で運動の幅が広がります。無理なく行えます。「健康ですこやかに」「健康で美しく」「健康で美しく老いる」のスローガンの元頑張っております。



## 日本芸能協会 秀麗会 大阪支部 (交野教室)

- 大阪支部設立：1994年(平成6年)5月3日
- 会員数：56名(交野教室13名)
- あゆみ：平成6年寝屋川教室発会より平成31年交野3教室増員
- 活動内容：おさらい会・ボランティア活動・慰問  
・年に一回のおさらい会(ゆうゆうセンター)  
・摂南大学、電気通信大学の留学生や、小学校へ  
盆踊り講習
- 活動場所：青年の家 武道館  
民舞教室(土)10:00~  
新舞教室(木)13:00~

『日本の心を地域へ世界へ』をスローガンに掲げ、民舞・新舞を通して日本の文化の普及を推進。  
(こんなお悩み解決します)

- ・ひざ関節が痛い
  - ・背中が丸くなった
  - ・眠れない
  - ・腰が痛い
- <加齢でも筋肉鍛えていつまでも  
華麗な姿に大変身!>



## アンサンブル・カタノ

- 設立：2010年(平成22年)頃から活動開始
- 会員数：17名
- あゆみ：モーツァルト作曲の曲を楽しむために結成。指揮者に  
大阪フィルハーモニー交響楽団ビオラ奏者の岩井英樹  
さん、コンサートマスターに池内美紀さんをお迎えし、  
充実した練習を楽しんでいます。
- 活動内容：日本基督教団交野教会での「教会でモーツァルトを」  
シリーズ、交野市合同文化祭等に出演。モーツァルトの、  
交響曲29番、33番、ヴァイオリン協奏曲3番、5番、2つの  
ヴァイオリンのための協奏曲、ヴァイオリンとピアノ  
のための協奏曲、ピアノ協奏曲9番「ジュノーム」、ディベル  
ティメントKv251などがレパートリーです。
- 活動場所：練習会場は主に青年の家  
演奏会は日本基督教団交野教会や星の里いわふね
- 会費：月/1,000円、半年/6,000円

モーツァルトの曲はどれも素晴らしい曲です。是非、モーツァルトの世界をご一緒に楽しみましょう。Vn,Vlaを募集しています。



演奏会チラシ



演奏会風景



## 「文化について」—金銭価値を越えた価値—

私部城を活かし守る会 会長  
交野市星のまち観光協会 理事

佐藤義也

交野市文化連盟設立50周年、誠におめでとうございます。

交野市文化連盟には、華道や書道、絵画、写真、陶芸、俳句、カラオケ、料理、古文化同好会など約60の同好会・サークルが所属されており、その一つ一つの会で、いわゆる「文化」といわれる活動をされています。

ところで、その「文化」とは一体何を指すのでしょうか？

とても難しいですが、仮に「文化とは、命の不思議に感動する心」といってみましょう。少し難しいので、「命」を「花一輪」に、「不思議」を「美しさ」に置きかえ、わかりやすく「文化とは、花一輪の美しさに感動する心」といいかえてみます。

「花一輪の美しさに感動」すれば、絵を描きたくなるかもしれません。写真を撮ったり、俳句を作ったり、陶芸をしたり、花を活けたりなど、多くの「作品」が生まれるでしょう。これらを「文化」と呼んでみますと、「文化とは、花一輪の美しさに感動する心が生んだ作品」ということができます。

フランスのルーブル美術館には、レオナルド・ダ・ビンチ作の神秘的な微笑の女性肖像画「モナ・リザ」が特別囲いして展示されています。レオナルド・ダ・ビンチの「花一輪に感動する心」が生んだ世界最高傑作の「文化」ということができます。

京都の夏、都大路を祇園祭の豪華な山鉦がひかれます。これも、祇園祭の氏子の皆さんの「花一輪に感動する心」が生んだ京都ならではの世界最高の伝統的「文化」といえるでしょう。

言葉をかえて「花一輪に感動して文化を生むこと」を「命の輝き」と呼んでみますと、「モナ・リザ」はレオナルド・ダ・ビンチの、「祇園祭の山鉦」は氏子の皆さんの「命の輝き」の最高傑作といいかえることができます。

「モナ・リザ」や「山鉦」などと大仰なものを持ち出さなくとも、交野市文化連盟に加入されている団体・サークルの皆さんは、それぞれ自分の属する会を通じ、この「命を輝かせる」活動をされているといえます。

「命の輝き」という言葉は、別の言い方で「生きている証(あかし)」ということもできます。

その言葉でいえば、交野市文化連盟に加入されている団体・サークルの活動は、「生きている証」の活動ということができます。

こうして見れば、交野市文化連盟は、交野市民の皆さんの「命を輝かせ」「生きている証」の活動を支えてバックアップする、とても貴重なお仕事をされているとわかります。約半世紀もこれを続けられたのですからとても凄いことです。

因みに「生きている証」ということでは、ニホンザルは海水で芋を洗って食べます。チンパンジーは小枝で穴の白蟻をほじくって食べ、オランウータンは雨が降れば葉っぱの傘をさしますので、広い意味で、霊長類も「文化」をもっているといえます。

最近では、人間以上に見事に文章や画像をつくるので生成AIが話題になります。これは人間の生んだ「文化」の一つですが、生成AIが「文化」を生むことはあるのでしょうか？ここでは「文化」を「命の輝き」「生きている証」と呼んでいますが、生成AIは生き物ではありませんので、その点でいえば、生成AIが「文化」を生むことはないといえるでしょう。

さて交野では、文化連盟の団体・サークルの活動に加え、獅子窟寺・八葉蓮華寺には国宝級の仏像、交野山には梵字、七月七日には機物神社・星田妙見宮・逢合橋・天の川七夕まつりなどの七夕まつり、例えば私部区には私部城跡・光通寺・無量光寺・想善寺などの城跡やお寺など、「命輝く文化」に満ち溢れ、「生きている証の花一輪」があたり一面に咲き誇っているといえることができます。

交野は、人々が生きて輝く「こと」や「もの」に溢れた素晴らしい「文化のまち」、言葉をかえれば「文化都市」ともいえます。

これらにはお金の値段をつけることができません。金銭価値を越えた「価値」です。人類が、地球上に姿を見せて以来、「命を輝かせ」「生きている証」として絶やすことなく生み続けてきた「価値」です。

世の中が平和でなければこの「価値」は生まれません。紛争に国民が巻き込まれているところ、国や為政者の理解や支援が乏しい場合には、決して生まれるものではないといえるでしょう。

歴史上、戦争の暴力や為政者の無理解・横暴によって滅び去った文化や国は数しれません。

歴史を経るなかでそれらの「価値」が積み重なって「文化財」が生まれ、さらに集まって蓄積されると「文化都市」となります。

そこは人類にとって最高の理想郷ともいえることができるでしょう。

交野は文化あふれるまちです。千年、万年後もそれを忘れないため、例えば、交野に伝わる「七夕文化」に因み7月7日の夜には、交野のすべての家々で「七夕笹飾り」を飾り、手作りの味・自家製の「おりひめ団子」を家族そろって楽しく食べるという新風習は、いかがでしょうか？

あわせ十一月三日文化の日は、まだ暗い早朝から、家族そろって屋外に出て野辺の「花一輪」を探し求めて持ち帰り、それぞれが、玄関や勉強部屋、トイレなどに「活花をいける」のはいかがでしょうか？加え、この日もまた、家庭の味手作りの「文化団子」を家族そろって美味しく食べ、まばゆく「命を輝かせる」のはいかがでしょうか。

交野をそのような伝統ある「文化のまち」に育てたいものです。

最後に、数々の文化活動を推進してこられた交野市文化連盟には、今後とも交野の文化活動の充実・発展にご尽力いただきますようお願い申し上げます、結びといたします。

## おわりに

このたび、文化連盟発足50年目という節目を迎えられたこと、誠にありがとうございます。これもひとえに歴代の会長をはじめ会員の皆様の半世紀にわたる活動が、交野市民に広くかつ深く浸透した賜物と考えております。またそのような記念日に立ち会えますこと、事務局職員一同嬉しい限りであります。

さてご存じのとおり、『交野市民憲章』は、日本一短い「和」の一文字で表されています。それは市の目標が「自然と文化と人と和むまち」であることを示しています。古来より交野を含む日本文化の特徴は「自然」との共生のもと育まれてきた文化であり、西欧の「自然」を克服しようとする働きかけの中で生まれた文化とは大きく異なっています。

また、古代・中世には朝鮮半島や中国大陸から、近世以降は西欧からの様々な外来文化が入ってきますが、それらを随時受け入れることで、今日の日本文化が醸成されてきました。この憲章は交野を含む日本文化の特徴を、他文化を柔軟に受け入れるということから「和」という一文字で表しているともいえましょう。

交野市の磐船神社のご神体の巨岩は物部氏の祖が天下った時に乗ってきた船と伝わり、妙見宮のご神体の巨石は弘法大師・空海が獅子窟寺で修業中にみた北斗七星が降ったものとする伝承があります。自然の中に八百万の神々が宿り、それを敬うという日本人の精神文化の基層が、今日の交野の文化の支柱になっています。

また市の中央には生駒山から流れる天野川があります。その川べりでは天空への想いをはせて平安貴族が和歌をよみました。その伝統は市内各所で現代も行われている七夕まつりに受け継がれております。

交野市は周辺市に比べて古来より変わらない自然が残されており、その中で文化が形成されてきました。そして、明治に入ると、絵画・音楽・舞踏などそれまでに日本にはなかった西欧文化も吸収し、今日の日本文化へとつながっています。それは交野の地にも影響を与え、交野市文化連盟が行う和洋折衷、多種多様な文化活動にも取り入れられ、現在の交野の文化を形作っています。設立からの交野市の文化連盟の活動を振り返った時、担当課としても将来に向けて引き継いでいくべき貴重な文化活動であると認識しております。

最後になりましたが、今後、ますます少子高齢化が進み、人口が減少していく中で、会員数の減少はやむを得ないことです。しかし、広く文化連盟の活動を周知していくことで、若い方にも身近な場所で、文化活動に触れる機会を作っていただければと思います。発足100年に向けてバトンが次世代に引き継がれることを祈念しまして、簡単ではありますが担当課からのお祝いの挨拶とさせていただきます。

文化観光課職員一同

## 過去の文化祭の紹介

### 展示発表の部



舞台発表の部



公益社団法人 関西吟詩文化協会

# 詩吟教室

## 会員募集

初心者歓迎！  
一度 見学に来て下さい



漢詩・和歌・俳句など  
詩を作った人の喜びや悲しみ  
感動した心を声に出して見ましょう。  
元気な声・楽しみながら健康づくり。

川中島 頼山陽

鞭聲 蕭蕭 夜過 河

曉見 千兵 擁 大牙

遺恨 十年 磨 一 劍

流星 光底 逸 長 蛇

たはむれに

たはむれに

母を背負ひて そのあまり

軽きに 泣きて

三歩 あゆまず

石川啄木

### 【交野市詩吟研究会(翠川会) 詩吟教室ご案内】

交野支部	内山利光 (光舟)	090-3350-0129
交野中央支部	天野せつ子 (恵詠)	072-891-7551
星田支部	高橋輝子 (雪花)	072-892-3578
パナソニック支部	須川俊夫 (鵬声)	072-891-9574

「関西吟詩」で検索。吟詠の動画もご覧ください  
<http://www.kangin.or.jp/top.html>




お客様とのコミュニケーションを大切に、  
皆様にとって心地よい空間を。

株式会社 **吉信工務店**

〒576-0053  
大阪府交野市郡津 1-55-14  
Tel:072-892-6930 Fax:072-892-3438  
URL: http://yoshinobu-1968.jp

クリニック・店舗  
建築、内装、デザイン、設計



水で時代をクリエイトする

**北口工業株式会社**

<本社> 〒576-0016 大阪府交野市星田3丁目35-14  
<事務所> 〒576-0016 大阪府交野市星田5丁目7-4  
TEL: 072-891-2073 FAX: 072-892-9017

**HIKARI**  
COAT WITH PAINT  
塗装全般・看板

〒576-0053 大阪府交野市郡津3丁目8番6号  
TEL/FAX 072 (892) 8854

**楽唱カラオケクラブ**

藤が尾4-2-11 藤が尾会館内  
TEL: 072-893-3450

**株式会社  
平田設備工産**

交野市星田4-33-3  
TEL: 072-891-4773

**株式会社  
にしで設計工務**

交野市天野が原町1-35-19  
TEL: 072-892-5655

**交野市商業連合会**

内科・呼吸器内科・小児科・人間ドック  
**おがわクリニック**  
デイケアはばたき  
〒576-0041 大阪府交野市私部西2-6-1  
メディカルテラスかたの1F  
TEL: 072-808-6553

はちみつ・駐車場  
**矢鍋商店**  
交野市私市8-12-7  
TEL: 072-891-2439

**松崎好夫・幸子**  
(林家笑丸の親)

株式会社シビック・アンド・カンパニー  
有限会社 アゴーテック  
I.T.C  
有限会社 岡田電器産業  
有限会社 和紀総合  
エディオンイズミ電化 郡津店  
茨木養蜂園  
有限会社 大良工務店  
古畑 博美  
メナード化粧品 交野駅前代行店  
徳田豊美  
福寿扇会  
UK

一般社団法人 交野新聞社  
辰巳寿司  
リカーショップ大進  
山野酒造株式会社  
大矢鍼灸院  
サイクルショップワキ  
はれらに食堂  
株式会社 姫技建  
パステル画同好会  
和装技術研究会着物着付け教室  
寿美典福会  
産経新聞大阪東販売株式会社星田、交野店  
♪の森のたんけんたい

---

---

交野市文化連盟創立50周年記念誌『わだち』

発行 令和7年11月3日

発行者 交野市文化連盟 会長 山口五十一

所在地 〒576-0052 交野市私部2-29-1

(青年の家 文化観光課内)

TEL：072-892-0121 (代表)

制作・印刷 ワリプロデザイン事務所

交野市郡津1-67-8 TEL：072-397-9062

---

---